

富山駅－東富山駅間新駅の開業時期について

2020年12月16日

あいの風とやま鉄道(株)

富山駅－東富山間に設置予定の新駅については、2021年10月頃の開業を目標として、JR貨物と工事用設備の整備に向けて協議してきました。

工事用の渡線路・踏切設備

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大によって、工事着手に必要なJR貨物との協議が一時的に停滞するとともに、要員や資機材の確保が遅れたことによって、工事着工が遅れました。そこで、遅れた工程を回復させようと工事施工業者と調整を図ってきましたが、2021年10月頃の開業は厳しい状況です。

地元の皆様からも早期開業のご要望をいただいております。2022年の春ダイヤ改正に間に合うよう、2022年3月の開業に向けて鋭意工事を進めてまいります。

【これまでの実績と開業目標時期】

2014年度	基本設計実施
2018年度	地質調査、詳細設計（～2019年9月）実施
2019年12月	工事着手 新駅東側の工事用道路整備、線路内埋設の通信線支障移転等
2020年1月	安全祈願祭実施
2020年6月	工事用設備の工事開始
2020年10月	工事用設備の使用開始
	（現在、基礎工事に伴う掘削・杭打等を実施）

2021年10月頃 新駅開業（目標）

↓
2022年3月に延期

<参考：新駅の概要>

- ・地上駅舎（東西両側）、跨線橋を設置
（両側とも無人改札、券売機と自立型IC簡易改札機を設置）
- ・エレベーターを3基設置
- ・相対式ホーム2面2線、ホーム長85m（4両対応）
- ・乗降客数見込：約2,500人/日
- ・総事業費：約15.4億円（詳細設計を含む）